

# ■業績一覧表（表） 《記入例》

（様式1-2表）

※各添付資料の右上に資料番号を記載し、本表の該当する資料番号欄へ記載してください。添付資料及び業績一覧表の両方に資料番号が記載のない資料は業績として認められません。

※必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更があれば、頁数が3頁以上になっても構いません。（例：表・裏⇒1/3・2/3・3/3）

奨学生番号	6○○○○○○○○○○	学籍	○
氏	○	研究科名	○

例：3頁になる場合は、(表)(裏)ではなく(1/3)(2/3)(3/3)と記入  
 3頁以上になる場合は、枝番を付ける。  
 1ページ目：(様式1-2-1)  
 2ページ目：(様式1-2-2)  
 3ページ目：(様式1-2-3)  
 4ページ目以降も同様に付番。

1. 学位論文その他研究論文			資料番号
【学位論文】	※博士課程について学位論文のみの業績の場合は平均水準以上の評価であることを大学の推薦理由書に記入していただくようお願いください。 本学選考基準第5条(1)の業績に該当		

※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は右欄に○を記載してください。

査読付き 原著論文	受賞 ・表彰	資料番号
--------------	-----------	------

【研究論文】	※①著者名、②論文名、③学術雑誌名（該当頁）、④発行日、⑤その他「掲載決定（予定）」等を記載してください。		
(例)			
1. ①（本人氏名、共著者名）、 ②「 （論文名） 」、 ③「 （学術雑誌名） 」、④（発行日）	○		「資料番号」欄には、各業績に該当する資料の番号を記入すること。
2. ①（本人氏名、共著者名）、②「 （論文名） 」 ③「 （学術雑誌名） 」、④（発行日）、⑤掲載決定（予定）	○		

【学会での発表】	※①発表者名、②題目、③会議名、④主催者名、⑤発表日、⑥表彰・受賞等を記載してください。		
(例)			
1. ①（本人氏名、共同発表者名）、②「 （題目） 」 ③「 （会議名） 」、④主催者名、⑤（発表日）、⑥●●ポスター賞受賞	○		
2. ①（本人氏名、共同発表者名）、②「 （題目） 」 ③「 （会議名） 」、④主催者名、⑤（発表日）			

※1 日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退することとなった場合には、その旨を記載してください。  
 ※2 機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得等があれば記載してください。

(例) 令和3年4月より、日本学術振興会の特別研究員（DC2）に採用されたために奨学金を辞退。	
---	--

本学選考基準第5条(2)の業績に該当  
 申請要領4ページを参照すること。

2. 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	資料番号
※大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。 修了作品「 （作品名） 」作品は○○財団の「○○賞」を受賞（専攻で1名選ばれる優秀作品として受賞）	

3. 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	資料番号

本学で該当する業績がないため記入不可。ただし、欄の削除も不可。そのまま残しておくこと。

4. (専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)	資料番号
①本人氏名、共著者名、②「 （著作物名） 」 ③発行日、④出版社等 ⑤（該当する場合）受賞履歴、受けた評価等	

本学選考基準第5条(5)の業績に該当  
 申請要領5ページを参照すること。

■業績一覧表（裏）

（様式1-2裏）

奨学生番号	6 ○ ○ ○ 0 6 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	学 籍 番 号	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
氏 名	○ ○ ○ ○	研究科名・専攻名	○ ○ 研究科 ○ ○ 専攻
5. 発明			資料番号
<p>※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分を記載し、発明（考案）者名、出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等を記載してください。</p>			<p>「資料番号」欄には、各業績に該当する資料の番号を記入すること。</p>
<p>本学選考基準第5条(7)の業績に該当 申請要領5ページを参照すること。</p>			
6. 授業科目の成績		資料番号	
●●証明書など		<p>本学選考基準第5条(3)の業績に該当 申請要領4ページを参照すること。</p>	
7. 研究又は教育に係る補助業務の実績			資料番号
<p>※複数の期間にわたって同様の補助業務を行っているが、複数の期間でも一期間でもひとつの業績として評価される場合は、一期間の業績のみにしてください。複数の期間の記載及び資料の添付は不要です。</p> <p>①ティーチングアシスタント業務（業務期間：2019年○月～2020年○月）</p> <p>②業務内容：</p> <p>③（該当があれば記入）学内での功績等の特記事項：</p>			<p>本学選考基準第5条(6)の業績に該当 申請要領5ページを参照すること。</p>
8. （専攻分野に関連した）音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績			資料番号
<p>※発表会等の名称、開催日、開催場所、順位（●●人中●位）などを記載してください。</p> <p>※発表会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。</p> <p>1. ①「○○○○コンクール」（○○○○主催、2019年○月○日○○市で開催）にて優秀賞受賞</p> <p>②当該コンクールは19○○年より開催されている日本を代表する現代アートの国際展である。</p> <p>国際的に活躍するアーティストの作品展示のほか、新進アーティストを広く紹介しており、受賞者は現代アートの分野で国際的に認知される。</p> <p>2. ①2019年○月○日～○日まで、○○区の○○画廊にて個展を開催</p> <p>②展覧会タイトル：「○○○○○○」</p> <p>③『月刊○○○』（2019年○月号）掲載の批評家○○○○氏による記事で高い評価を受けた。</p>			<p>本学選考基準第5条(4)の業績に該当 申請要領4ページを参照すること。</p>
9. （専攻分野に関連した）スポーツの競技会における成績			資料番号
<p>本学で該当する業績がないため記入不可。ただし、欄の削除も不可。このまま残しておくこと。</p>			
10. （専攻分野に関連した）ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）			資料番号
<p>①活動名・活動内容：</p> <p>②活動期間：</p> <p>③活動の趣旨／社会的な意義・位置づけ等：</p>			<p>本学選考基準第5条(8)の業績に該当 申請要領5ページを参照すること。</p>